

スズメダイ科

インド洋～西太平洋の海にすむ。特殊な粘液をもち、イソギンチャクに刺されないので棲みかにし身を守る。イソギンチャクはカクレクマノミが食べ残したエサを食べる。

カクレクマノミ



アカエイ科

東南アジアの淡水にすむ。ねったいかんでは、愛称「チャオ」の呼び名で親しまれている。時間があえば大迫力のお食事シーンを見ることができる。

ヒマンチュラ チャオプラヤ



リクガメ科

東南アジアの森にすむ、アジア最大のリクガメ。「ムッチャン」の愛称で親しまれている、ねったいかんのアイドル。りんごが大好き。

ビルマ ムツアシガメ



テッポウウオ科

東南アジアにすむ。口からピューと水を吹いてエサを打ち落とすことから、名前がついた。この様子は、毎週土曜日の水族館のごはんのじかんで見ることができます。

テッポウウオ



ビゼンクラゲ科

インド洋～西太平洋の海にすんでいる。体の中に共生している藻の色や密度によって青、赤(紫)、白、緑色など体の色が変わる。

カラージェリー フィッシュ



ねったいかんの代表種
水族館のいきもの